

中 岳



平成19年度 熊本市歯科医師会新春懇親パーティー
平成19年度 後期歯磨き巡回指導



熊本市歯科医師会会誌

第140号

巻頭言



「憂いあれど備えなし

— 新型インフルエンザ危機 —

清村正弥 専務理事

危機を発生予見性と発生予防性という二つの観点で分けると、次表の4類型があり、社会背景の変化や技術革新により、各危機は類型間を移動します。

危 機	予防可能 (○)	予防不可能 (×)
予見可能 (○)	予見可・予防可【○○】	予見可・予防不可【○×】
予見不可能 (×)	予見不可・予防可【×○】	予見不可・予防不可【××】

備えあれば憂いなし、とよく言われますが、予見性の有無にかかわらず、予防可能な危機には備えることができますから、【○○】と【×○】には先回りした対策が通用します。前者の例には、点数評価低下による収入減に対して、石井みどり先生を国会に送る・自費率向上があり、後者の例には、毎年の台風被害に対する家作の強化が上げられます。

一方、予見も予防もできない危機【××】（直下型活断層地震）には、ある種の諦めが作用し、被害を最小にする「未災・防災」が主眼となります。

予見可能だが予防不可な危機【○×】はどうでしょうか。実はこれが一番困ります。本来【××】であると考えられていた医療事故が、国民の権利意識の肥大や司法判断の拡大により、無理矢理【×○】や【○○】であるべきだ、とされる危機の構図は皆さんお気付きの通りですし、地球環境問題も【××】を【○○】にする流れにあります。

では、新型インフルエンザ危機はどうでしょうか。残念ながら日本の現状は【○×】です。今はまだ高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）のヒトへの感染例が海外で出ている段階（フェーズ3A）ですが、ヒト・ヒト感染を効率よく起こし、新型インフルエンザになるにはRNAのポリメラーゼ酵素遺伝子に変異する必要があります。スペイン風邪ウィルス（H1N1）では、それが10カ所出現していたのですが、H5N1でも既に4、5カ所変異が生じていることが確認されており、新型インフ

目 次

巻頭言	清村正弥 専務理事	1
平成19年度後期歯磨き巡回指導（学校歯科）		2
介護予防実務研修会（学術）		3
医療安全管理マニュアル説明会（医療管理）		4
熊本市歯科医師会と国立病院機構熊本医療センターとの協議会		6
Study「化学物質過敏症発症者の歯科治療の1例」	椿 誠	7
平成19年度熊本市歯科医師会新春懇親パーティー（厚生）		10
熊本市健康福祉局と意見交換会		12

ルエンザは、発生するかどうかが問題なのではなく、いつどこで発生するのか、が問題なのです。

現在、世界各国はインドネシア、ベトナムそれに中国で採取された鳥のH5N1株を利用してプレ・パンデミック・ワクチンを製造しています。しかしこのワクチンで新型インフルエンザの感染予防が可能かどうかは未知数ですし、日本ではこれを3千万人分（一株1千万人分×株3種）を備蓄予定しており、国民13人に1人しか接種できません。国会議員や警察・消防、治療に従事する医療関係者などを優先する予定であり、歯科医師がその中に含まれるかは不明です。治療薬としてタミフルとリレンザを国と熊本県が備蓄していますが、高病原性鳥インフルエンザの治療にタミフルが有効であった、という報告は存在しませんし、欧米に続き日本でも、タミフル耐性H1N1が出現しており、H5N1でも同様の現象は必発でしょう。

2003年以來のH5N1の累計罹患者は世界中で357人で、うち224人（63%）が死亡しています。しかし厚生省は、新型インフルエンザの想定罹患率を25%、致死率をスペイン風邪並の2%程度と見積っており、これに従うと患者は全国で3,200万人以上、死者は64万人ですが、この数字には全く根拠はありません。新型になったときには致死率が下がるだろう、という期待があるのみですが、ここでは一応、厚生省の見積りに従って論を進めます。

熊本市で16万7千人以上の患者が発生し、3200人が亡くなります。ピーク時には一日あたり530人の患者が発生しますが、人工呼吸器など必要な施設を備えた市内の医療機関の病床数は最大398しかなく、従事可能な医師は49名止まりです。患者の25%は入院すら不可能なのです。新型インフルエンザのウィルスを基にした効果確実なワクチンの製造は、日本では発生から1年後とされているので、当面の危機には間に合いません。

憂いあれど備えなし。新型インフルエンザが、予見できるが予防不可能な【○×】危機であることをご理解いただけたでしょうか。採りうる最良の対策は、感染しないことに尽きます。外部との接触を極力断ち、2ヶ月間、自宅に籠城することです。歯科診療を継続するのは自殺行為です。従業員の安全も考慮しなければなりません。その間の経済的収支のことも含めて、危機に備えなければなりません。マスク、ゴーグル、使い捨てガウン、食料、水、ガソリン……。マンション住まいの方は、隣家に患者がいる場合、窓の開け方にも注意を払う必要があります。ウィルスは感染力を保ったまま、数十分間空中を漂うのです。

インフルエンザは冬に流行する、というのは間違いで熱帯地方では年中発生しているそうです。いつどこで発生するのか。発生の報道を聞いてからでは、パニックに巻き込まれる可能性がありますので、是非、平常時に新型インフルエンザの知識を習得し（知識のワクチンと言うそうです）、必要なものの備蓄をすすめておいてください。

関先生祝賀会 厚生労働大臣表彰	13
移動理事会報告	14
吉野（奈良）と八代	中央支部 元島博信 17
かわら版挨拶文特集	20
新入会員紹介	27
スポーツの広場	28
会務報告	29
編集後記	

表紙のことば：

谷尾崎、梅林公園にて
2月の末に梅の香りに誘われていってきました。カップルや親子連れがたくさんみえていて、中には写真を撮っているおじさんもいて（私のことか？）梅の枝枝の間をメジロが飛び交ううらかな春の日でした。（T.F）

子供達の健康推進のために

— 平成19年度 後期歯磨き巡回指導 —

この度、平成19年11月6日に白川小学校、11月14日に託麻北小学校へと、熊本市歯科医師会と歯科衛生士会の歯磨き巡回指導に同行致しました。小学3年生とたんぼぼ学級（障害児クラス）の生徒さんを対象に、歯の大切さを理解して頂き、歯磨きのやり方や習慣を身につけていただく事を指導目的として実施されているのです。特に歯科衛生士の方々の働きはすばらしいものでした。たんぼぼ学級では熱の入った寸劇で生徒の目を釘付けにして理解を深め、3年生の教室ではビデオや模型を使って説明し、口腔内染色やブラッシングをパワフルに指導されていました。子供達も興味津々で、目を輝かせて口腔内染色をし、ブラッシングを互いに指摘しながら楽しんで練習していました。今時の子供は！とよく否定的に言われますが、素直で飾らない子供達の笑顔が眩しい一時でした。また、担任の先生方のご指導もきちんとしていただいて、私への質問も手を上げてはきはきと元気にしてくれました。

この様に子供、先生、歯科医師、歯科衛生士が共に歯の大切さを学ぶ歯磨き巡回指導で、子供達の健康推進に貢献出来る様これからも、頑張りたいと思っております。



(学校歯科 津田勝久)

口腔機能向上プログラムで自己実現達成を支援

— 介護予防実務研修会 —



11月17日（土）午後3時より熊本県歯科医師会館市歯会議室において、熊本市歯科医師会主催の介護予防実務研修会が開催されました。会場は会員診療所の先生方やスタッフが多数参加され、立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。熊本市歯科医師会、古賀明会長の開会の辞に続き、講演が始まりました。今回の講演は「特定高齢者口腔機能の向上」という演題で、講師の先生は、“NPO 介護の輪”で活動されている歯科衛生士の坂本由美、佐藤成美先生でした。

講演ではまず、現行介護保険では、介護認定の作業の中で、口腔機能についてのアセスメントは嚥下機能障害についてのみだった点が問題であるとされ、その為口腔機能向上プログラムが立案され、そのプログラムに沿ってサービスを実施していくという説明があった。この「口腔機能の向上支援」の目的は、高齢者がおいしく、楽しく、安全な食生活を営むことにより、自己実現達成の支援を行うとされ、具体的な実施内容は、1. 摂食・嚥下機能訓練、2. 口腔

衛生状態の改善・口腔衛生指導、支援、介助ということであった。

その後、具体的なサービス実施内容の説明が行われた。実際のサービスは、各診療所の歯科衛生士が担当することになるので、まず問診（情報収集）に当たる、事前アセスメント表の検査項目、その検査の意味、それぞれの判断基準の説明があり、そして、その後の口腔機能改善指導計画・管理指導計画の立案方法、具体的な個人サービスの立案方法について細かく説明された。次に、具体的な指導方法、各種口腔体操、摂食指導について、配布資料を交えながら説明され、最後にサービス後の評価として、事後アセスメント表を記入し報告するまでが、この口腔機能向上プログラムの流れであるという説明で、講演は終了した。参加者の多くの歯科衛生士の皆さんも、必死にメモを取り、質問も多数あり、非常に盛り上がった研修会でした。

（学術 大塚昭彦）

より安全な医療の提供を目指して

～ 医療安全管理マニュアル説明会開催される ～



平成19年11月29日（木）午後7時45分より熊本県歯科医師会館4階ホールにて「医療安全管理マニュアル」の説明会が開催され160名の出席者であった。医療管理委員会、田中弥興理事の司会で始まり、古賀明会長より挨拶があった。医療法の改正により、医療の安全確保が義務化された。そこで、より安全な医療、確実な感染対策の実施のために、今回作成された「医療安全管理マニュアル」を十分に活用してほしい。また、保健所の立ち入り調査も実施されており、その準備、対応をしておくよう述べられた。次に講師の紹介に移り、熊本県歯科医師会医療対策委員会、犬東美尚理事、同じく岡田長久委員、厚生管理委員会、竹下憲治理事が紹介された。

まず、岡田委員より医療安全管理マニュアルを作成するに至った経緯について説明があった。1999年横浜市立大学附属病院の手術患者取り違え事故から始まり、特定機能病院での医療事故が多発したため、医療安全対策が見直されてきた。日本医師会を中心に会議、研修会が繰り返され、昨年4月、医療法改正となるが、厚労省は各診療所のマニュアル作成を義務付け、日本

歯科医師会より会員に配布されたというものである。熊本県では会員により分かりやすく、簡潔にまとめたものを独自に作成した。

このマニュアルは大きく分けて「医療安全管理」「院内感染対策」「医薬品安全管理」「医療機器安全管理」の4つの項目から構成される。

「医療安全管理」「院内感染対策」において院内ミーティングは月1、2回程度開催し、議事録を作成し5年間保存する事。研修会は年2回程度開催。緊急連絡網として、医療安全体系図の作成も必至。郡市の歯科医師会、郡市病診連携病院、また、患者名、かかりつけ医の連絡先を記入し、見えるところに貼っておき、速やかに連絡できる体制作りをしておく。また、院内感染防止マニュアルでは、グローブの使用に注意が必要。患者さんごとにグローブを取り替えるか、常時手洗いをする事が重要となると述べられた。

次に、竹下理事より医薬品、医療機器の安全管理マニュアルについての説明があった。

「医薬品安全管理」では業務手順書作成後、管理簿に記載。購入日、終了日を必ず記入、有効

期限は厳守の事。研修会は必要に応じて開催。
報告書は2年間保存。

「医療機器安全管理」では保守点検記録表に記録、保存。新しい機器導入時に研修会開催。報告書を作成し、2年間保存。

また、医療事故の報告書の記載については、実例を挙げて詳しく説明された。

- ① セフゾンによるアナフィラキシーショックの発生
- ② ドクターの勘違いによる注射する部位の間違い
- ③ タービン使用中、アシスタントの足がフットペダルにさわりユニットが動き口腔内を傷つけそうになった

予防対策としては

- ① 薬物アレルギーでは、カルテの各ページにアレルギー薬物名を大きく記載。
- ② 注射の部位の間違いでは、注射した部位をシールに書いて注射筒に貼っておく。
- ③ 治療中はアシスタントの位置を確認しユニットの周囲に気をつける。

このようなヒヤリ・ハットの医療事故が発生した際、報告書を作成し、発生状況、発生時の対応と結果、改善策を明記し今後の事故防止に努める。

また、この時作成する報告書の積み重ねが今後の各診療所の宝となると述べられた。

最後に、犬束理事より「人は間違える」という意識のもとに、常にその事を念頭におき医療の安全に努める事、「医療は限界がある」という事を忘れず事故を最小限にとどめ安全に診療していく事が大切で、その為にこのマニュアルを大いに活用し、各医院のさらなる医療安全に努めていただければ幸いであると述べられた。

まとめとして、まず、診療を始める前に機器・



機材の定期点検を行い、常に100%の状態にしておく事。問診を正確に行い、アレルギーなど患者情報を把握し常にカルテで確認する事、また、薬剤、材料の有効期限を厳守する事。

医療はさらに複雑化し、高齢化により、薬を多用する患者の増加が考えられる。その中で、より安全な医療の提供を常に考えていかなければいけない。その為には、色々な方向から2重3重のチェックができるようにしておくことが必要である。

今後、医療安全に関する講演会に積極的に参加する事が大切であると考えます。

(医療管理 有働秀一)

熊本市歯科医師会と国立病院機構熊本医療センターとの協議会

1月7日(月)午後7時より国立病院機構熊本医療センター応接室において熊本市歯科医師会と国立病院機構熊本医療センターとの協議会が行われました。

参加者は国立病院機構熊本医療センターから宮崎久義(院長)、池井聡(副院長)、河野文夫(副院長)、野村一俊(統括診療部長)、高橋毅(救命救急部長)、児玉罔昭(歯科部長)、熊本市歯科医師会から、古賀明(会長)、藤波好文(副会長)、清村正弥(専務理事)、田中弥興(医療管理理事)、宮本格尚(医療管理委員長)(敬称略)の11名でした。

児玉先生の司会で会議が始まり、宮崎院長、古賀会長の挨拶の後、さっそく協議に入りました。

議題1 歯科紹介率について

平成18年度の4月～翌3月までの紹介率が37%だったのに対して、平成19年度は4月～11月までの統計で36.1%とやや下がり気味なので、今後とも紹介の方をお願いしたいとの事でした。

議題2 障害者歯科について

来院状況に波があり、流れがなかなかつかめない状況で、定着するまでじっくり取り組んでいきたいと言う事でした。障害者歯科を行っている事がまだ知られていない部分もあるようなので、もっとアピールしていく事と、引き続き会員からの紹介もお願いしたいとの事でした。

議題3 歯科救急医療(救急の利用状況)について

ここ数年、年間100件をやや上回る件数で推移しているが、平成19年度は151件とやや増加傾向であった。内容としては、歯科一般(出血や痛み)が73件、外傷(事故)が63件、その他15件、また、公的救急車が44件、紹介が25件(13件が歯科から)入院となった患者数が18件(数字は重複あり)ちなみに、アナフィラキシーは半年で1例くらいの割合だそうです。

議題4 救急蘇生講習会について

平成20年度は11月13日(水)に国立病院機構熊本医療センター麻酔科にお願いして行う予定です。昨年、医療管理マニュアルの作成の

中に、この項目も入っておりますので、ぜひスタッフも含めて多くの方に参加していただきたいと思います。

議題5 開放型病院連絡協議会について

2月19日(火)午後7時～午後9時、くまもと県民交流館パレアホール(鶴屋東館10階)にて平成19年度第二回国立病院機構熊本医療センター開放型病院連絡協議会が行われますので、多数のご参加をお願いしたいとの事でした。

議題6 口腔ケアとクリティカルパスについて

昨年、第1回目の研修会を行い、基礎的な事が行われましたので、今後はぜひ実践編として、歯科衛生士会の協力をいただいて行っていききたいと思います。全身管理の一部としての口腔ケアとして、これから超高齢化社会に突入していく日本としては、院内だけではなく、在宅や地域においても積極的に実践していく事が大切です。我々歯科医師としては、今後避けては通れない分野だと感じます。

その他 最近、文書でもたびたび通知されておりますビスフォスフォネート系薬剤を投与されている患者様の取り扱いについて、児玉先生より抜歯等を行った時はしっかり縫合して開放創にしない事が大切であるとのお話がありました。医科の先生からも、結構第1選択として用いられるクスリであり、かなり出されている可能性があるので、十分な問診を行って欲しいという事と、緊急を要する薬ではないので一定期間の休薬も可能なので、外科処置が避けられない場合は主治医と十分に連絡をとって欲しいとの事でした。

また、歯科のクリティカルパスについても、宮崎先生より、最初から完璧なものを目指すのではなく、まずはスタートして、後はやりながら改良していく方が良いのではないかとというアドバイスをいただきました。クリティカルパスについては、国立病院機構熊本医療センターは日本の先頭を走っている医療機関ですので、ぜひそのノウハウをご教示いただいて、歯科のクリティカルパスの作製と実施についても取り組んでいきたいと思います。

(医療管理 宮本格尚)

化学物質過敏症発症者の歯科治療の1例

椿 誠

はじめに

皆さん、化学物質過敏症と言う病気を御存知ですか？今回、当院に歯科相談で初診来院されたケースを、報告します。恥ずかしながら私は化学物質過敏症と言う病気をほとんど理解しておらず、以前 TV で見た事があると言う程度で、患者さん本人から頂いた2冊の本を読み、それを頼りに、歯科治療を行いました。私の臨床において、特殊な1症例です。

未だ、この治療に関してのエビデンス・マニュアルが確立されておられません。また、私はこの病気の専門医ではない事をご理解頂きたい。

1 化学物質過敏症の定義

化学物質過敏症 (Chemical Sensitivity, CS) の定義はエール大学のカレン (Cullen) 教授によると「かなり大量の化学物質に接触した後、または微量な化学物質に長期に接触した後で、非常に微量な化学物質に再接触した場合に出てくる不愉快な症状」。欧米では、多種類化学物質過敏症 (Multiple Chemical Sensitivity, MCS) と呼ばれることが多い。

2 発症の直接的な原因 (引き金)

北里研究所病院臨床環境医学センターの坂部貢部長によると、同センターの受信者221人(女性164人、男性57人。6～62歳)の発症原因は、以下の通りである。

シックビルディング (室内空気汚染)	59%
農薬	21%
有機溶剤	8%
その他	12%

「主症状」

- 1 持続あるいは反復する頭痛・めまい・耳鳴り

- 2 筋肉痛あるいは筋肉の不快感
- 3 持続する倦怠感・疲労感
- 4 関節痛

「副症状」

- 1 咽頭痛
- 2 微熱
- 3 下痢・腹痛、便秘
- 4 羞明、一過性の暗点
- 5 集中力・思考力の低下、健忘
- 6 興奮、精神不安定、不眠
- 7 皮膚のかゆみ、感覚異常
- 8 月経過多などの異常

「検査所見」

- 1 副交感神経刺激型の瞳孔異常
- 2 視覚空間周波数特性の明らかな閾値低下
- 3 眼球運動の典型的な異常
- 4 SPECT による大脳皮質の明らかな機能低下
- 5 誘発試験の陽性反応

3 発症者についての課題

- 1 MCS については、「症状とそれを引き起こす原因物質との関係が証明されていない」「アレルギー疾患など既知の疾患との区別が明確になっていない」等が指摘され、国が一疾患として認めていない。医師の関心も高くはなく、MCS を診療できる医療機関が極めて少ない。
- 2 疾患として認められていないことや、ごく微量の化学物質に反応することが、「健常者」には理解されにくいことから、発症者が家族、職場、学校、近隣、身近な医療機関などで理解を得られず、孤立している場合が少なくない。
- 3 就学、就職等に支障をきたし、社会生活

が困難な発症者も少なくない。

- 4 医療機関で使われている薬剤、医療機具や、医療機関の建物、床ワックスなどにより建物に入れなかったり、治療を受けられない患者も多く、MCSの症状が急に悪化した場合や、MCS以外の疾患、または、負傷した場合にどう診療するかも課題である。

化学物質過敏症発症者の歯科治療例

患者：●清●子殿 56歳 女性

現病歴：化学物質過敏症（北里研究所病院にて診断）

96年12月。自宅の白アリ駆除をした後、突然口腔内の粘膜がただれて、ヒリヒリする痛み、胃痛、イライラ感が強まり、うつ状態に陥る。何軒も病院を受診するも、「更年期障害」「心因性」と診断される。

MCS発症者への歯科治療はどのように行えばいいか。まず、これといったマニュアルが少なく、発症者によっても、何に反応するのか様々である。とにかく、基準は患者さんであり、発症者に確認、判断してもらうしかない。

CS患者は臭い・味に過敏であり（人がつけてる香水・室内の臭い）などに、健常者からすれば、異常なくらい反応する。特に歯科医院には、臭いがきつい薬剤が多く。よって、治療を行う際は個室が条件となり、治療の際は、予約時間の約30分前から部屋の窓を開け室内の換気を十分に行い、発症者に確認、判断してもらうしかない。最近歯科用ユニットに過酸化水素水を少し入れて使用する場合があるが、それにも反応を示す。

（その他、車の排気ガス・近隣での様々な、工事などの臭いもタブーである。）

治療に関しては歯科治療に使用する薬剤（各メーカーの麻酔薬）、材料（各メーカーのレジン・セメント・印象材・その他）等の匂いを嗅いでもらったり、口の中に入れてしばらく様子

を見たりとテストを行う。判断基準はすべて発症者であり、納得出来ないところはありませんが、発症者を信じるしか無いところである。使用可能な材料を確認後、治療開始。

以上、クリニック側にしてみれば、いろんな意味でとてもリスクを伴う患者さんであることは確かである。

この病気は、年々、発症者の数は現在増えつつあり、誰でも発症する可能性があるらしく、実際、歯科医師が発症したケースもあるとのこと。突然貴医院にも来院されるかもしれません。

ただ、今回歯科治療に来られた発症者は、症状が比較的軽くなったので、まず、歯科治療を受けたいと来院されており、症状が重い場合の歯科治療は不可能ではないでしょうか。現在の症状をよく問診され治療後のリスクもふまえ、患者さん納得のうえ、治療を開始されることをお勧めします。

患者さんサイドの意見とすれば、受付で断られる事が多く。まず、話を聞いてもらうことが治療の第一歩。診てもらってダメなら諦めもつくが、診てもらえないのが一番つらいです。とおっしゃっていました。

今回私が患者さんに最初にお話しした事は、基本的に歯科材料のほとんどが化学物質である、その中で、治療することは、病状を悪化させる結果になる確立が高く、それに対しては責任が取れません。と説明しました。

ところが、患者さんいわく、やってみないと分かりません。治療を受けずにこのまま居るよりは、ダメ元でも治療を受けたい、もしも、治療中にダメだと思えば、たとえ治療中であっても途中で出て行きますから、悪く思わないで下さい。と言われました。この言葉を患者さんより聞いて、今回この患者さんの治療を引き受けることとなりました。

結 語

現在の歯科治療で使用する歯科材料のほとんどは化学物質であり、この病気の発症者に歯科治療を行うのは、基本的に不可能である。しか

し、発症者の、現在の発症の度合いによっては、治療可能であると思われる。むしろ、治療が可能か否かは発症者自身が一番分かっているのかもしれない。ただ、治療を行う際のリスクはかなり多いと思われる為、インフォームドコンセントの充実は必須である。それを踏まえた上で、治療を開始される事をお勧めします。

(材料のテストは各医院にある材料を、別紙の様な形式で行われてはいかがでしょうか。)

参考文献：

歯科治療と化学物質

化学物質過敏症支援センター

化学物質過敏症 石川哲・宮田幹夫著

資料1

化学物質過敏症 (CS)患者様用チェックシート

患者氏名 ●清●子 年齢 56 歳 テスト日 2019 年 7 月 13 日

グローブ ☒

エプロン ☐

紙コップ ☐

基本セット ☐

印象材

☒ 重天

☒ アルギン酸

☐ シリコン印象

☐ ZEROSIL

麻酔 ☒ 局所麻酔

スキャンドネスト

シタネスト

オーラ注 ☒ 水

セメント

レジガラス ☒

フジルーティング ☒

ハイボンド ☒

デンボラリーバック ☒

リライム ☒

レジ

z250 ☒

supreme ☐

p60 ☒

SOLARE ☐

Point-4 ☒

グラスアイオノマー

レジコン

ユニフィルコア

フォトコア ☒

ADポスト

レントゲン

レントゲン室

デンタルフィルム

脱充材

アパタイトルートシーラー

内服薬・抗生剤 ()

鎮痛剤 ()

洗眼水

水酸化カルシウム

リソックス (ホワイト)

コンクール

ラバーダム

資料2

化学物質過敏症 (CS)患者様用問診表

氏名 ●清●子

生年月日 (T.S.H) 2019 年 7 月 13 日

現在自覚しているアレルギー物質は？

有機リン系に強く反応する。化粧品全般、合成洗剤、シャンプー、リンス、タバコ、石油、防虫剤、印刷物、水道水、緑茶、煙草、インク、新レインコート、乾草、乾燥したヒノキ、スギ、キンモクセイ、沈丁花、カサランカ(カクレモ)、ニンニク、ネギ、カレー、アルコール

どのような症状が出ますか？(なるべく具体的に)

発病当時 眩暈、眼痛、視力低下、口内がただれ、温かい湯気、湯気不可、頭痛、肺病、耳の痛、肩の脱力感、おぼろげ、動悸、めまい、吐き気、息苦しさ、下痢、情緒不安定、現在 のどの痛、眩暈、肺病、不眠。

治療に際してご希望は？

材料と水のしほり、使った材料だと、顔に痛み。

Eの症状？

頭、耳、眼の痛、倦怠感、口苦しさ、視力低下、のぼせ、手足のしびれ、虫刺され、顔痛、閉塞感。



2008 熊本市 新春懇親

毎年恒例となっております熊本市歯科医師会新春懇親パーティーは、例年通りやや遅めの1月26日の開催になりましたが、130名以上の出席者を得て熊本全日空ホテルニュースカイ「すいしょうの間」にて盛大に行われました。

古賀会長の挨拶の後、来賓としてお迎えした熊本市長代理 谷口博通健康福祉局長、上田忠県歯副会長、福田稗市医会長にお言葉を頂戴いたしました。続いて功労賞の表彰に移り、当日出席された堀川秀一先生にお言葉を頂戴いたしました。新入会員の紹介では11名中5名の御出席があり、若々しくはつらつとした自己紹介を頂きました。その後、市歯前会長の関剛一先生による乾杯の御発声の後、宴会となりました。

今回は県内外でご活躍のビリー二村率いる「クロスロード」を御招きし、なつかしの'70,'80のロックやポップスの名曲を演奏して頂きました。



歯科医師会 パーティー

恒例のビンゴ大会では「もらって嬉しい」「持ち運びラクラク」「セレブな賞品」との観点で検討した結果、「熊本全日空ホテルニュースカイのペアお食事券」「高級黒毛和牛ステーキ肉」「高級ワイン」等をご用意しましたところ、当選された方たちから喜んで頂きました。

宴もたけなわの頃、合澤康生副会長の万歳三唱によりお開きとなりました。

今年はリニューアルした熊本全日空ホテルニュースカイにて久しぶりに新春懇親パーティーを開催する事となり、至らない点も多かったとは思いますが、心優しい執行部・会員諸先生方のご協力により、無事開催できた事を御礼申し上げます。

(厚生 長 忍)



今年もみんなでお口の健康
貢献しまウス



行政との連携を図るために

～ 熊本市健康福祉局と熊本市歯科医師会との意見交換会開かれる ～

師走に入ったばかりの昨年12月3日（月）上通り、和数奇司館にて表記意見交換会がひらかれました。

まず、谷口博通局長から、熊本市歯科保健第2次基本計画も固まりつつある。本年度の歯科保健協議会は12月6日（木）となったが、よろしくご協力いただきたい。古賀会長とは会議などで、いつも意見を交換しているが、今日はそれぞれの立場で皆さんから意見を述べてもらい、行政に反映させていきたい、由の主催者挨拶がなされた。

続いて古賀会長が、今日は本音で語る場を設けてもらいお礼を申します。日頃より地域歯科

保健推進事業をやっているのも、健康福祉局の皆さんのおかげと感謝している。本日は、お互いの理解を深め、さらにいろいろな事業に発展できるよう、その第一歩となればいいと思う、との挨拶を述べた。

その後地域保健福祉課、今坂課長の司会進行にて、「今後の歯科保健の推進について」をメインテーマに出席者が自己紹介をかねて意見表明をした。

その後、懇親会へと移ったが、今後さらに、熊本市と熊本市歯科医師会との関係が図れる一助となる会であった。



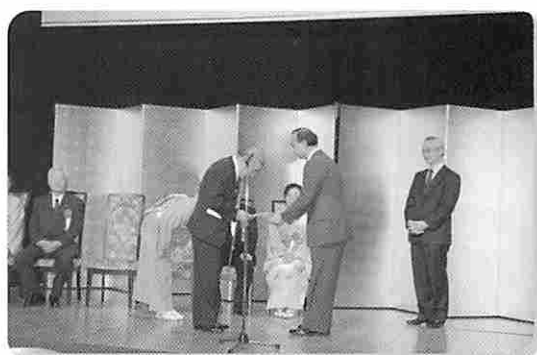
(広報 古川猛士)

関先生祝賀会 厚生労働大臣表彰

— 平成19年度各表彰受賞合同祝賀会 —



2月9日に神戸威先生、関剛一先生、那須智治先生の表記合同祝賀会がホテルキャッスルに於いて熊本県歯科医師会の主催で行われました。神戸威先生は文部科学大臣表彰、関剛一先生は厚生労働大臣表彰、那須智治先生は日本歯科医師会長表彰をそれぞれ受賞されました。堤直文県歯会長の三氏の経歴を含めた挨拶があり、その中で三氏は同級生であるということを紹介されました。本会の前会長関剛一先生は平成14年に厚生労働大臣表彰を団体で受賞、そして今回は同じく厚生労働大臣表彰を個人で受賞と2度にわたる受賞を喜んでおられました。三氏にはそれぞれ当日の写真をCD-Rでお渡ししてありますので、それを見ながら今一度受賞祝賀会の雰囲気と思い出して頂けたらと思っております。



(蔵田幸一 常務理事)

移動理事会報告

一日目、理事会後に移動

平成19年度の移動理事会は、平成20年2月23日（土）～24日（日）鹿児島へ。



昨年度は玉名へ移動しての理事会でしたが、今回は午後2時より歯科医師会館会議室でいつものように理事会を開催、1時間半の時間制限付きで、3時40分頃に終了した。（某先生いわく「いつもこれくらいで理事会が終わるとよか」と）

病みあがりのため今回はお休みとなる中川理事に見送られ総勢14名が会館よりタクシーに分散して熊本駅へ、午後4時26分発のリレーつばめに乗込み、古川理事が持参した冷酒「八鹿」-生しほり-をリレーつばめの中で飲み干してしまう。予想どおり八代までもちませんでした。新八代で新幹線つばめに乗換え、うたた寝する間もなく（40分）鹿児島へ。

鹿児島中央駅到着後、タクシーにて天文館ちかくの「ホテル・レクストン鹿児島」、今回のホテルは宿泊するところは吹き抜けがあり、結婚式場もあるきれいなホテルでした。

以前、代診制度でお世話になった鹿児島大学大学院歯学総合研究科教授 杉原一正先生と准教授の向井洋先生お招きして懇親会を天文館の黒豚しゃぶしゃぶの「いちにいさん」（くろいわラーメンのとなり）で行いました。キビナゴ



の刺し身とさつま揚げがつき、これでもかと薄くスライスされた豚肉しゃぶをソバつゆでいただく料理であっさりして食べやすく肉の追加を行いました。食べ放題飲み放題かと思いきや飲み放題だけでがっかり（追加料金のおかげで懐寂し）。

最後は、そばを入れて食べるのですが、ソバつゆがあぶらっぽくなっていたためラーメン？いや中華そばみたいでした。

二次会は、田中理事の紹介で「カタリーナ・マリ」というところ、入店したところ、どこからかぞろぞろと女の子がでてきた不思議なお店でした。

それにしても鹿児島の天文館界隈はラーメン屋さんの多いこと、でも豚しゃぶでおなかいっぱいでもうはいりません。

二日目、焼酎蔵めぐり

次の日、朝7時半ごろ焼酎蔵めぐり班のみなさん、朝食へ。9時にジャンボタクシーを利用して出発。昨年度の雨とちがい今回は晴天、ゴルフをされる先生にとってはいい天気、海風のため風が冷たい感じです。

国道225号線を指宿方向へ、鹿児島道の道は、ひろくてきれい、片側3車線プラス2輪車走行レーンもある。熊本市にはないようである。



最初の見学蔵は「無双蔵」鹿児島市セツ島1-1-17 TEL0120-60-6069

「鹿児島に2つとない焼酎」という意味で「無双」とつけられたそうで、ガラスごしに焼酎の製造工場を見学でき、白麹と黒麹や素焼きの甕をつかった甕壺貯蔵、芋本来の甘みとまろやかな味わいを生み出す木桶蒸溜器などの製造過程をスタッフが説明してくれて、ショップで

は鹿児島100社以上ある焼酎販売はもちろん、お勧めの銘柄を酔うまで（好きなだけ）試飲もできて、焼酎好きの先生はニコニコ。



NHK大河ドラマ「篤姫」に便乗した、いや肖った焼酎、アクティブシニアを応援しますと「定年」という銘柄の焼酎もあり、各自気に入った焼酎を購入されていました。



朝9時というのに
しっかり飲んでる
みなさん方

「魔王」を含め108本芋焼酎セット¥240,111（送料込）（!!）というのが展示されていましたが完売、「第7弾以降の予約承り中」と表示されていましたが、K先生がF先生に「こっがよか予約していかなですか」言っていたような。

ここでジャンボタクシーにトラブ



ルが、右前タイヤがパンク！空気が少しずつ抜けてしまっているようです。タイヤ交換を試みましたがナットが外れず、スタンドで空気を補充しながらの走行となりました。

次の場所は、「かごしま産業特産品センター薩摩城」鹿児島市七ッ島1-5-1

TEL 099-262-2811へ



1階は、さつまあげ工場とお土産、2階のかるかん工場（日曜日なのに操業中）と焼酎資料館（記念撮影）を見学後に、各自かるかん等お土産を購入。お茶と桜島大根の漬物をいただいて一休み。

2番目の焼酎蔵、串木野へ

濱田酒造株式会社の「焼酎蔵 薩摩 濱田屋伝兵衛」鹿児島県いちき串木野市湊町3030

TEL 0996-36-3131

www.hamadasyuzou.co.jpへ

ここでも焼酎の製造工程が見学でき、ガラスごしでないため蔵独特の優しい香り、麴の香りがします。木桶蒸溜器がありました。木桶蒸溜器焼酎垂れ口及びカメ等での利き酒・試飲は酒税法で禁止されているそうですが、たしか昨年度の移動理事会では……



酒蔵にもっとも
似合わぬお二人→

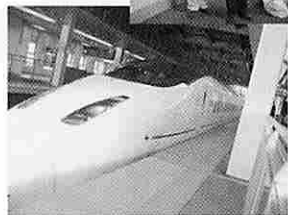
ここでは、芋だけでなく米、麦からの焼酎そして地ビールも醸造されていました。もちろん売店もあり焼酎の試飲も。

最後に串木野ゴールドパークの後に出来た「薩摩 金山蔵」鹿児島県いちき串木野市下名13665 TEL 0966-21-2110

[www.kinnzanngura.com/へ](http://www.kinnzanngura.com/)

金の採掘跡地に「濱田酒造」が手がけた産業観光スポットで、串木野金山で掘り続けられた坑道に甕仕込みと甕貯蔵の蔵を

構えられているのが鉱山トロロッコで見学でき、他に鉱泉水利用温浴施設や飲食店、売店があります。以前あった、砂金探しの体験は無くなっていました。川内駅で午後2時すぎにおそい昼食を（ここでも黒豚のとんかつ等）食べながら、K先生いわく「来年はビール工場がいいな」F先生「おいしいジンギスカンもいいですね」と。川内駅を15:30発のつばめにのって熊本へ。



熊本駅に到着したのは、16:30でした。

前回の移動理事会では、昼食を食べ過ぎて晩飯がはいらないくらいでしたが、今回は大丈夫でした。

次の日、顔が脂ぎっていたのは、言うまでもありません。（井手裕二）

移動理事会

ゴルフ篇

イン薩摩知覧カントリー

天気晴朗なれど風強し！

2月24日快晴！鹿児島市内から南へ海岸線を10分程走り、山道を10分ばかり進んだ。車内は雀追い組の朝方（さっき）までの攻防（やれ取ったの取られたの）と焼酎組の満腹、もー飲めんし食えんけんネ！の和やかムードで決戦の場知覧カントリーへ到着。これから先は全員のいい訳です！



外へ出てびっくり！マイナス20度のブリザードとは言わないまでも、周囲は山の頂に囲まれたコース特有の冷たい強い風が吹きすさんでいました。手はかじかみ、パターをすればグリーンからはみ出すし、まるで南極の氷上でプレーをしているみたいでしたが。バンカーは谷底のように深くとても1打では脱出できませんでした。池はあくまでも広く江津湖のようで向こう岸が見えず、救いはフェアウエーだけでした。ホトンド行きませんでした。後半からはいくらか陽も顔を出し“さあ～これから”と言うところで最終ホールを向かえました。今日中にホールアウト出来た喜びをたたえ合い肩を抱き合いました。

来年はここでマスターズがあるらしい！

結果は御覧のとおりです。

尚、知覧カントリーの名誉のために、戦略性にとみ、難攻不落の有段者向けの良いコースでした！又、行きたいです！！

順位	氏名	OUT	IN	GRO	HP	NET
1位	渡辺 洋	50	54	104	27.6	76.4
2位	与儀 実彦	48	49	97	19.2	77.8
3位	古賀 明	49	48	97	19.2	77.8
4位	合沢 康生	54	52	106	27.6	78.4
5位	稲葉 逸郎	43	48	91	12.0	79.0
6位	田中 弥興	53	62	115	36.0	79.0

（渡辺 洋）

吉野（奈良県）と八代

中央支部 元島博信

私は八代の出身であるが、わが郷里八代と吉野とが運命の糸で結ばれていたと思ったのは、歴史に詳しい知人・S氏から仰天するような資料を頂いた時からである。

それは、明治天皇は孝明天皇の本当の皇子ではなく、明治維新の時、南朝系の皇子とすり替えが行われたという内容である。

歴史をさかのぼれば、後醍醐天皇は鎌倉幕府を倒したが、足利尊氏と対立し、武力に勝る尊氏に押され、吉野へ遷幸するはめになる。ここに南北朝二朝時代が到来する。

南朝は後醍醐天皇から四代後亀山天皇（99代）まで続き、北朝は六代目後小松天皇（100代目）の時、南北朝の統一が画られた。後亀山天皇は神器を後小松天皇に譲渡したが、皇位の迭立（かわるがわる両統からたてる）の約束は幕府によって反故にされた。以来、明治維新まで北朝系の流れで天皇家は継承されてきたので、南朝系の天皇は歴史上では記録になくその子孫も定かではなかった。

南朝系の明治天皇？

私が頂いた資料によると、後醍醐天皇の末裔を長洲藩の武士たちが、匿い育て萩の地で脈々と生き延びてきたとの事である。興味のある方は <http://www3.ocn.ne.jp/~sigikain/meijisyasyn.html> を検索していただくと詳しい内容と写真を見ることができます。

なぜすり替えが行われたのだろうか、資料によると、時は幕末、皇女和の宮の兄である孝明天皇は、15歳で即位、21歳で睦仁親王をもうけた。そして35歳（慶応2年・1866年）に病死した。その年に14代将軍家茂も（正室は和の宮）21歳で急死するという動乱の時代であった。

孝明天皇は在位中公武合体つまり朝廷（公）と幕府（武）が一致協力して事にあたることを唱え、幕府の鎖国政策を支持した。

勤王の志士たちが開港、倒幕を目指していたのとは立場を異にし、孝明天皇は志士たちにとっては目障りな人であった。この流れから、資料は実は孝明天皇もその皇子睦仁親王も将軍家茂も暗殺されたのだと推察している。さらに後醍醐天皇の11番目の皇子満良親王の御王孫である大室寅之祐とすり替えがおこなわれたという。

すり替えで有名なのは、小説「和宮様御留」である。この小説の中で有吉佐和子は将軍家茂に嫁いだ和の宮は、本人でなくニセ者として描いている。しかも小説の中で、替え玉を二人も登場させ、こんな替え玉事件は過去にも何回もあったとも述べている。

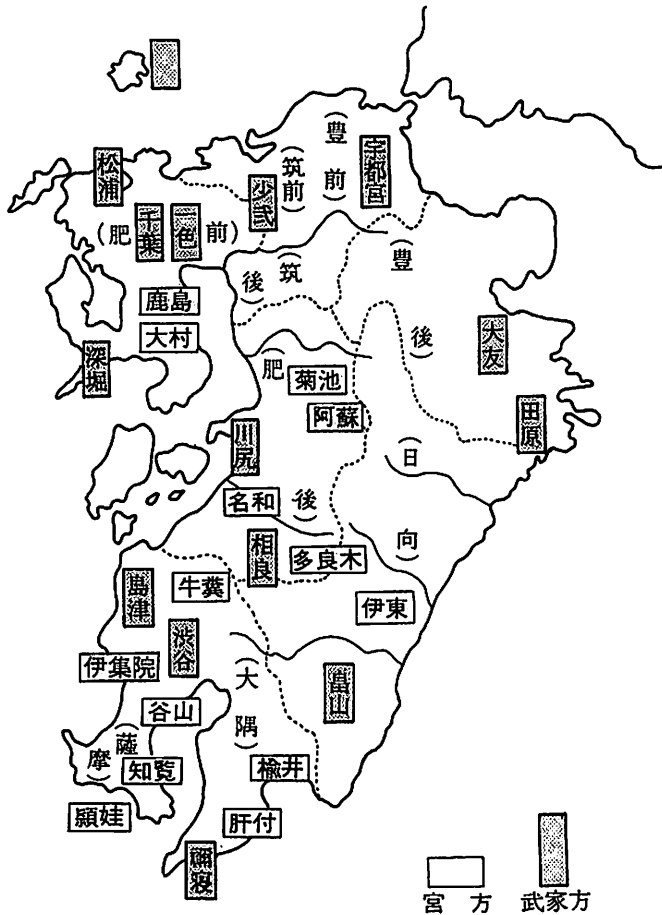
とすると明治天皇がすり替ったという説も、密室で行われるが故に、あながち見当違いであったとも言い切れない。

戦い続киだった親王

満良親王の弟、懷良親王は後醍醐天皇の16皇子として誕生し、7歳にして征西大將軍に任命され九州の地に出向された。五条頼元ら側近に護られて、紀伊から讃岐、伊予を経て、薩摩に着かれた。まず谷山に征西府が設置され（6年）その後菊池（8年）太宰府（12年）高良山（3年）菊池（8年）金峰山上「嶽」（4年）宇土（4年）八代（2年）と転々と征西府は戦況に応じて移動したが、八代はその間もずっと御所を置かれ重要な南朝の拠点であったという。

懷良親王は1374年高良山城を今川軍に攻められ菊池へ退いた後、征西大將軍の職を良成親王（後村上天皇第6皇子）に譲り引退された。親王は武人として育てられ、その生涯は戦いの連続であった。引退後は筑後矢部（星野村）で隠棲の生活を送られ8年後に死去された（55歳）。親王のご遺体は遺言通り火葬にふし、星野から八代の高田御所へ送られた。お墓のある場所麓山は妙見上宮跡悟真寺のあった所で懷良親王も

南北朝時代の九州勢力



▲勢力地図説明
 南九州に南朝系の勢力が強く、懐良親王は薩摩谷山に最初の征西府を置いた。最終的な目標は太宰府からの九州支配であり、一時九州統一を成功させた（一三六三年）。しかし今川軍の参戦により、ジリツとジリツと南へ後退せざるを得なかった。

八代宮由緒より

度々参詣されたことのある場所という。

建武の中興と南朝

江戸から明治へ時代を大きく動かしたのは長洲と薩摩の勢力である。長洲藩はもともと南朝の流れをくみ、南北朝時代に南朝勢力の中心であった菊池家は西郷隆盛の^{のりたか}本家である。

その昔、菊池家の祖となる藤原則隆は新しい領主として太宰府から菊池にやってきた（1070年）。豊かな風土が気に入り菊池姓を名乗るようになった。その則隆の次子政隆は、西郷太郎として分家した。これが西郷隆盛の先祖で、隆盛も鹿児島で一時期 菊池源吾と名乗ったこと

がある程、南朝派菊池家と深い間柄である。

犬猿の仲であった薩長は南朝という統一カードのもとに連合団結し、南朝系天皇を出現させたことになる。明治になって建武の中興が叫ばれ、静岡（宗良親王）、神奈川（護良親王）、福井（尊良親王）、八代（懐良親王）と相次いで後醍醐天皇の皇子を祀る神社が出現した。南朝の忠臣、楠木正成を祀る湊川神社も同時期に作られている。これは単に建武の中興思想再来運動だけであったのだろうか。

南北朝に関する興味のある記述がある。

原武史著「昭和天皇」（岩波新書）には、“1911年、桂太郎内閣は南朝を正統とする勅裁までく

だされた”とある。けれども天皇家は歴史的に北朝の血筋であるから、その血統に代わる正当性として、“三種の神器を受け嗣がれたる所を正しとす…”と当時の宮内大臣、湯浅倉平の言葉を紹介し北朝の正統性も確立している。これによって、明治天皇は血統上からも正統性からも完璧な天皇だったのである。

さて八代との関係だが、吉野と八代は後醍醐天皇と運命の糸で結ばれていたが、結びを歴史的に太くしたのも明治天皇だろう。九州にあったとされる懐良親王の数ある御墓の中で八代が本物であると断定し、八代宮の祭神を懐良親王とすることも認めてもらったからである。そして前述の資料が真実だとしたらさらに明治天皇との結びつきもでき、南朝との濃い結びが浮かび上がる。私の少年時代、八代宮のことを“將軍さん”と呼んでいた。その呼び名を不思議に思ってたが、今その謎が解けた気がする。

吉野を訪ねて

吉野には悲しい歴史が多いが、その時代時代の主人公は吉野に何かを求めて、何かにすがって吉野への旅立ちを決意されたのだろう。日本の長い歴史の舞台の中で、吉野は幾度となく重要な役割を演じてきた。古くは天智天皇と弟の大海人皇子（天武天皇）が対立した時大海人皇子は吉野へ逃れた。天智天皇没後、壬申の乱（672年）が起こるが大海人皇子は幼い皇子や女

官や護衛者とともに吉野から伊勢、美濃へと脱出する。

1185年源義経は兄頼朝の追っ手を逃れて、静御前、弁慶等と共に吉野に潜入し、吉水神社に身を寄せた。義経が着用した武具や静御前の能衣装と下着が手に届くところに展示してある。（それからするとお二人とも小柄であつたろうと推察された）義経一行は武具を捨て山伏姿に身を変え、弁慶らとともに奥州へ落ち延びていき、静御前は義経の子を宿しながら捕らえられ、鎌倉へ送られた。義経28歳、静御前16歳、悲しい恋の結末である。

1336年後醍醐天皇は尊氏に追われ、京より吉野へと逃れ、吉水神社を南朝の行官府と定めた。この山深き里で憂悶の時を過ごされた心境を

ここにても雲居の桜咲きにけり

ただかりそめの宿と思ふに

と歌われ、帰京を願った天皇の心が伝わってくる。しかし当時後醍醐天皇を支持する勢力は九州には多くあり、遠く九州の地にわずか7才の懐良親王を征西大將軍として送り出さなければならなかった父後醍醐天皇の心境はいか程であつたか、悲しい離別が吉野にはあつた。志なかば3年後、52歳の生涯をこの地で閉じられた。吉水神社には後醍醐天皇が使われた玉座が残っているが、高さ十センチぐらいで粗末なものであり、時代の流れとは言えその寂しさはしのぶにも忍び難きものだったろう。

▶ この吉水神社に南朝の皇居があつた。後醍醐天皇の玉座も義経の武具も今ここに



●●●●● かわら版 挨拶文特集 ●●●●●

毎月、毎月かわら版の前文で何を書こうかと苦労している広報委員です。

さかのぼること6年前、中岳116号(平成14年3月発行)でこの特集を組んで以来、ご無沙汰していました。

ときにはやらねば、と考えてはいましたが、ページの余裕がなく、そのままにしていましたらまたまた「たまには載せてよ」との催促を受けてしまいました。前回の続きといいましても平成12年1月分から、となります。ほんの8年ほど前の文章ですが、隔世の感があります。懐かしさを通り越して複雑な感じですね。

平成12年1月号

明けましておめでとうございます。さて正月気分も抜けたことだとおもいますが大晦日をはさんで一晩寝ただけで1999年から2000年に変わってしまいました。漢字で書くと短くなったが数字で書くと余り変わらない。コンピューターにとってはかなりの大問題だったのだろうが我々アナログ人間には、何と言うことはなく日めくりを一枚めくるだけでした。年を追う毎に月日の経つのは速いもので何もしないうちに一年があつと言う間に過ぎてしまう。きっと「思い起こせば何もせず速い一年だった」と来年言わないためにも、又失墜した父親の威厳回復のためにも今年こそは目標を持ってこつこつ努力する様を家族に見せよう。きっと見直されるはずだ。世相の混迷、世紀末だの、今年はこれで一年過ぎることであろうが私個人としては強く“健康第一、ビール一本、たばこ一箱”。これで今年は乗り切ってみようと思います。年頭にあたり皆様も何か実現可能な目標をお立てになってみては如何でしょうか？ではお色直したかわら版のスタートです。

平成12年2月号

子どもが小さい頃は家族でハイキングやキャンプに行くというと喜んでついてきましたが、我が家の子どもたちも成長し、帰りに温泉に入るとか、美味しいものを食べさせるとかといって誘っても誰も相手にしてくれません。そこで最近はいま流行のガーデニング(要するに庭いじり、

家族にはオジンくさいと言われていますが)や家庭菜園を始めました。園芸雑誌などを見ながら試行錯誤していろいろ試していますが、なかなかうまくいきません。ただ、ガーデニングをやっていておもしろいと思うことは季節感が味わえることです。まだまだ寒さは厳しいですが、庭の梅のつぼみはほころんで、もう花が咲こうとしています。歯科医療の情勢も厳しいものがありますが、今回の保険改定で少しばかりの花が咲き、歯科界にも春が訪れてほしいものです。

平成12年3月号

ノストラダムスの大予言は当たらなかったと言われておりますが、本当にそうでしょうか、皆さんよく考えて下さい。1999年9月空から、大王が降りて来て、大風を吹かせ、大被害を被ったではないですか。その上、患者の足はぱったり絶だえ、我々にとっては、踏んだり、蹴ったりの状態が続きました。考えるに、ノストラダムスの大予言とは我々歯科医師に(熊本の?)対する予言だったのではないのでしょうか。だとすると、心配しないで下さい「大予言」にはちゃんと復活の日の事も書いてあるそうです。くよくよせずに頑張りましょう。

平成12年4月号

巷でポケットモンスター(略してポケモン)なるゲームが子供達の間で流行している。実はその子供達のお母さん達も自分用のゲームソフトを購入しはまってやっているらしい(本当の

話)。内容は自分のモンスター（ペットのようなもの）を色々な敵のポケモンと戦わせレベルアップさせるものである。ある程度レベルアップさせるとポケモンが形を変え、より強い別のポケモンへ進化する（うちの子の説明による）。これは現実社会の縮図のようだ。歯科医も社会情勢に応じ進化できるだろうか？ただし、ポケモンのようにリセットボタンは無い。

平成12年 5 月号

新緑の季節となり各地で運動会もはじまろうとしています。

スポーツにもいい時期となってきました。

今年高一の長男が去年の夏から近所のテニスクラブへ入り、殆ど毎日通って鍛えられたせいか、親の眼からみても上達してきました。

私も冬になって始めました。何しろヒマをもてあましていたので診療後毎日のように通っているのですが、いかんせん40代後半の身体は笛吹けど踊らず、ムチ打てど効果なし、遅々として上達のキザシはありません。

ところで息子の方はというと、両手打ちのためか迫力には欠けますがコンパクトでシャープな球がきます。ボルグやマッケンロー以来のパワーテニスに今だにどっぶりつかってる私にはちょっとしたカルチャーショックです。

もうひとつ、自分がイメージする身体の動きに実際の自分の身体がついていけないという現実これまたガッカリさせられます。

皆さんも若い頃にやってた同じスポーツをされたらおわかりと思いますが、20代の頃は2、3歩で届いてたところが、同じ動きをしてもあと1歩2歩足りなくて届かないということがよくあるわけです。

というわけで昔の体力が戻るわけないですからとりあえず、これ以上体力がおちないよう軽いジョギングをつづけています。

ところで何のためにこんな汗かいてきついことをするんだろうと自問してみたらまあなんのことはない、汗をかいたあとのビール！このために自分はがんばっているわけです。さあ今日

もはりきってビールを飲むぞ。

平成12年 6 月号

最近17歳の若者が起こした凶悪事件が続いていますが、同年代の子を持つ親としては人ごととは思えません。新聞、テレビなどで事件について述べていますが、どうももう一つピンと来ません。教育の問題が背景にあることは確かだと思いますが、事件を起こすに至った経過、動機などをもっと詳しく、客観的に知りたいと思います。

私の地元の地域でも、中学不登校の子、高校入学したがすぐ登校しなくなってブラブラしている子、所謂、引きこもりの子などの話を多く耳にします。家庭環境などが影響しているのではないかと思える場合もあるし、そうでもない場合もあるようです。今の日本で子どもをまともに成長させること自体たいへんなことなのです。子を持つ親同士の協力関係、地域でのつながり、学校と家庭の連携など、親自身がバラバラにならず、常に仲間をつくり、助け合いながら子育てをすることが大事のように思います。

歯科の分野においても厳しい情勢のなかで経営を維持し、良質の医療を提供し続けていくためには、地域の中でのいろいろなつながりや、医療、福祉関係など多方面の方々との連携が重要だと思います。また歯科医師会の活動をより活発化し、新しく入会された若い先生方もすぐとけ込めるような会にしたいものです。

平成12年 7 月号

先日、七城町にホテル狩りに出かけました。場所が分からず、道を聞こうと車を止めたガソリンスタンドでは、親切なおばちゃんが、私たちの顔を見るなり「ホテルだろ？あんたたちで三人目。そこを右に…」おかげさまで無事に目的地に到着。

人づてに聞いたクリスマスツリーの様に木に光るホテルとか、乱舞するホテルへの期待に胸踊らせながら歩くこと数分。あいにくその日は肌寒く、ホテルの数は少なめでがっかりでした

が、草むらに、一定の間をおいてともる明かりはとても幻想的でありました。そもそも、ホテルはカップリングのために飛び回り、相手が見つかると草むらへ、その後メスは水辺において卵を生むのだと、近所の「ホテルの守り人」のようなおじさんが教えてくれました。そのおじさんの逆鱗にふれないよう、掌で包み込むように捕まえた源氏ボタルの光は、思ったよりずっと明るくて、数匹いれば字が読めそうです。（そう、蛍の光、窓の…も夢じゃない。）子供の頃父が捕まえてくれたホテルは、もっと小さくてはかなげに光っていたよな、などと思い出したりしました。

何かにつけ、子供の頃はよかったなあ、と思うのは歳のせいでしょうか？ レング畑を駆け回った頃の昔に思いを馳せて、しばしセピア色の気分浸った夜でした。

平成12年8月号

小2の娘は、女の子にもかかわらず、動物好き。リビングの片すみ、テーブルの上、台所のカウンター、子供部屋の床など、透明のポリ容器や虫かご、ガラスビンなどの中にさまざまな生き物がうごめいています。

「ウッ！なんだこれは!!」

「ザリガニ」

「これは？」

「エビ」

小学校の横には、江津湖からのきれいな湧水の小川が流れ、そこでいろいろ収穫している様子。本格的な夏が訪れ、家の中は蒸し風呂状態。

「ザリガニさん暑そうだぞ。川にもどりたいんじゃないかな」

「……………いりこあげたからだいじょうぶ」
と…答えになってないって。

生き物が死んでしまうのも大事な経験と想いつつ、ザリガニさんやヤゴさんやエビさんが、きびしい夏を生きのびてくれることを、娘と共に願っています。

平成12年9月号

記録的に暑かった夏も終わり、（かといって日差しはまだ強く暑い）秋に変わろうとしている。まだまだ気分は夏のままで外を歩けば汗がでる。そんな中ちょっとだらしなかなと思ったが仕事の終わった後Tシャツにジーンズを着たまま夜に下通りを歩いた。ここかしこに若い人達が座り込んでいるのが目に付く。珍しくない光景だ。そんな中ある若者数人が下通りのど真ん中で円陣を組んで座り込み悪びれもせず、ハンバーガーをばくついていた。本人達はまったく悪気は無いようであるが、往來の邪魔になっている様に見えた。注意する勇気もなく通り過ぎてしまった。時の流れと共に風潮が代わる。新しい物が流行り、そして定着する。昔、今の若い者はと云われた記憶があるが、今まさにそれと同じ事を考えている。ただ道ばたに座り込むのはどうしても容認できない。自己中心的な考えで尚かつ自分の中の計画が立てられず、外からプログラムによって行動するからと新聞のコラムにどこかの学者が説明していた。変化についてゆけない年上の考えなのか、それとも…。ギリシャ時代の遺跡から発見された古文書に次のような一節があるそうである。「近頃の若い者のやることは…。」

平成12年10月号

普段あまりテレビを観ない私もシドニー五輪は、期間中、毎日かかさず観た。世界の一流による離れ技の競演は大変見応えがある。

驚くのは、それをやってのける凄味のある肉体。

アスリート達の腕も腿も岩山のようにあり、全身が怒張している。そこまで鍛え上げる努力、情熱は相当のものだろう。一番になりたい。負けたくないというのが人間の本能であり競争するから新記録が生まれ、それを破る為にまた努力する。スポーツの祭典は一番分かりやすい本能の祭典であり、ナショナリズムまで絡んでくる為つつい応援にも熱が入る。

マラソンの高橋尚子が栄冠を獲得した時のあ

の笑顔。おそらく想像を絶する鍛錬の結果が、あの自信に満ちた笑顔だったのでしょうね。

さて…感動ばかりもしてられません。我々も競争です。No 1 歯科医師を目指して頑張りましょう。

平成12年11月号

前線の影響で、朝からしとしと雨が降っている。一日の大半を診療室で過ごすせいか、まれに季節が分からなくなることがある。

今日もこの雨が夏に向かうような錯覚に一瞬陥った。

Mさん（1年ほど通院している常連♀、年齢は母と同じくらい）とその話題に触れると「今年は台風が一つも来なかったからね」といわれた。

そうか春雨と違い秋雨というのは台風とセットなのだと当たり前の事ながら思った。

春一番、黄砂、梅雨、台風など四季のある日本ではそれぞれの季節が移ろうとき、ちょっとしたイベントが用意されており、普段何気なく過ごしているながらも季節の移り変わりを五感で感じていることをMさんに向き直るまでの間に再確認した。

治療を開始し、ふとMさんの手元を見ると汗を握っている様子。「緊張されてます?」「麻酔するって前回言われたから今日は気合を入れているのよ」「やさしくして下さいね」「はい、はい」

前歯のTEKまでつけてその日の治療は終了。受付にて次のデート（予約）の約束をして帰られた。

Mさんは、私のことをいつもおだてて誉めてくれるので、つい他の人より優しくしてしまう。私は気分よくまたがんばろうという気持ちになる。

Mさんの話術（人柄?）にハマっているというわけだ。

Mさんに倣い、当院の3名の若い女性スタッフにもおだてて気分よく働いてもらおうと「太陽と北風作戦」を実行してみるのだが1時間も

すると「セメント（ビトレマー）半分でもいいやろ」「手袋（50個入り1,100円）ムダにすんなよ」「ヒマなときは掃除しなさい」等々つい小言を言うてしまう。

スタッフの「先生セコイよね」「先生うるさいよね」というつぶやきが聞こえてきそうな今日この頃だ。

スタッフにとっては季節の移ろいよりも私の気分の移ろいのほうが気掛かりかもしれない。

皆さん、太陽のような歯医者を目指してがんばりましょう。

平成13年1月号

新年あけましておめでとうございます。

2001年、21世紀の幕開けの年、歯科界にとっても、熊本市歯科医師会にとっても、また、ひとり一人の会員の先生方にとっても、良い年となるよう願わずにはいられません。

新年の初詣や初日の出を拝むなどいつもはあまりしない（いつも寝正月）ののですが、今年ばかりは、2001年という特別な年でもありますので、縁起を担ぐ意味で、お賽銭も奮発?してお参りました。家族の健康のこと、歯科医院の経営のこと、こどもの勉学のこと、お願いすることは多々ありました。最近時間の経過が早く感じられ、なんとなく毎日が過ぎていくような感じがありましたが、今年は、年の初めに、年間の目標をしっかりと持って日常生活を送りたいと思っています。

さて、この1年、会員の先生方はどのような目標を立てられたでしょうか?

今年最初の広報委員会の活動としましては、70周年記念の会員名簿の作成があります。顔写真は必ず新しいのにしてください。会員の先生方のご協力よろしくお願いいたします。

平成13年2月号

1月半ばの朝、いつもより1時間も早く目が覚めました。外が明るい?何と外は雪 前日の天気予報は大当たり!こんな景色は何年ぶりでしょう。道路は凍結、家の前の道路では徐行す

る車でめったにない渋滞。しかも、ほとんど動いていません。いつもなら自宅から車で15分の診療所に無事着けるかと、不安ながらも、何故かワクワクしている自分に少し後ろめたさを感じつつ、意を決して車に乗りこみました。途中で、道行く子供たちのはしゃぐ様子に頬が緩みます。まっさらな雪の上に足跡をつける喜び、ウーンよくわかる。そういえば高校生の時だったのでしょうか、やはりこんな雪の日にみんなと雪合戦したなあ、と遠くを見る目に…と、信号で停止。タイヤが少し滑る感じで、これもちょっと面白いかな、と不謹慎な感想をもらしつつ、9時ぎりぎりに何とか無事に到着しました。「今日は仕事にはなるまい」とタカをくくっていたら、9時半予約の患者が…。「あなたはエライ！」と心の中で叫びました。昼過ぎにはいつもと変わらぬ日常へ。日の光を浴びて光っていた雪もおおかた消えてしまい、予報ではその翌日も雪、でしたが、積りませんでした。

地球温暖化と騒がれる昨今、今度、あのワクワクする朝を迎えられるのは何時でしょうか？季節を愛でるゆとりを大切にしたいと切に思う今日この頃です。

平成13年 3 月号

先日、ついに私も携帯電話を持たされました。

午後7時以降、行方不明となる我が夫の居場所を確保しておこうという魂胆です。が、持ち歩くくせがついていない私は、つい手ブラでかけてしまい、これじゃあ不携帯電話じゃないのと文句をいわれています。

何処にしようと、かまわず電話がかかってきて話が出来るといのは、便利なものかもしれないが、電話ってそんなに偉いものなのでしょうか？

本当に大切な用事なら、会いに行って話すだろ？と妻にいうと、どこにいるかわからない人にどうやって会いに行くのよ！とやりかえされました。

診療中に患者さんの携帯が、聞いたこともない曲で鳴りはじめることは、めずらしいことで

はありません。少ない患者さんにそれを注意することもできずに、「電話鳴ってますね。どうぞどうぞ」といってしまう。

便利な道具でも正しいマナーで使いこなしていきたいものです。

平成13年 4 月号

私ごとで恐縮ですが、近頃体のことが気になってきて、ダイエットしようと思い（決して減量という意味合いではない。あくまでも体の調子を整えるのを目的として。ちょっと言い訳がましくなってきたが）サプリメントと呼ばれる健康食品を試してみた。なにに、食前用、食後用？何だかややこしい。ビタミンB類は2個、ビタミンCも2個、ビタミンEは3個、キトサンは4個…数種類あるサプリメントを必要量手のひらに出してみたら山盛りになっている。これを全部飲むのか…。思わず独り言。かくして、私のダイエットは、体への効果の前に、視覚効果によりあえなく終わりを告げた。何事も出来ることから始めたい。

平成13年 5 月号

自民党総裁選で「政治の感覚を変えたい」と主張する小泉氏が選出された。

もともと政治体制は、常に変わる余地をもっていないとは思わないと思う。変化を嫌い、保守的になろうとする傾向は、いつの時代にもあるが、温暖化にせよ、高齢化にせよさまざまな課題が、地球規模で発生し、世界はめまぐるしいスピードで変化しているわけでそれらに柔軟に対応できなくては生き残れない。

国民の方が政治体制より先んじているから政治不信もあたりまえだと思う。

いまさら、変革をクローズアップするマスコミにただただあきれるばかりである。

平成13年 6 月号

日中、少し汗ばむ季節となりましたが皆さまお元気でしょうか。

つい先日、何時ものように子供と風呂に入り、

一日の疲れを癒し、湯上りのウーロン茶を飲もうとしていると、私のケイタイからあやしげな呼び出し音になっているではないですか。「はい、もしもし」「…ブチ」

何のことだかわけがわからず妻と二人で「何だろうね」と訝しがっていると今度は妻のケイタイにも同じ電話がかかってきました。

ここに於いて初めてわたしたちに起こっていることが把握できました。

「医院の警報装置!!!」

慌てて110番通報し、私は家族を後にし急いで医院に向かいました。

医院につくとすでに3名の警察官の方々が建物の周りを調べ終えられたところでした。周辺に異常がないことを確認し、内部を調べることになり、私を先頭に(!?これでは私が賊に真っ先に…)3人の警察官が玄関、診察室、スタッフルーム。整然と整っている室内を次々に確認していきました。

最後に残った院長室の扉を開けると、警察官の方々の「はあっ!!!」という短い叫び声。眼前には荒れた室内。背後の若い警察官から「やられましたね先生」の声。「…何時もとかわりません…」と返す私。

広がっていく気まずい空気の中一応物入れなどもチェックしていただいた結果侵入者はなし。ベテラン刑事の推理によると、クーラーの予約機能が働いたことに警報装置が反応したのだらうということでした。

警察の方にもご足労願いましたし、私もどっと疲れが出ましたが警報装置が正常に作動するということを確認できたことは幸いでした。

本日の教訓、整理整頓。

平成13年7月号

今年も歯の衛生週間の取り組みとして、担当している保育園に歯科の健診と予防活動に行きました。毎年、子どもたちに話しをする内容や企画で頭を悩ませていますが、今回は、むし歯予防についての紙芝居を手づくりすることになりました。診療の合間に交替で色を塗ったり、

仕上がったら、皆で読む練習をしたりしました。昨年入った職員が、なかなか絵の才能があって、可愛い紙芝居に仕上がりと、子どもたちにも受けていた様でした。

終わった後は職員みんなが充実感を持った様で、その夜の反省会ではおおいに盛り上がりました。

予防活動や往診など通常の診療以外の活動は、おっくうな面もありますが、それだけにスタッフがやりがいを感じてくれるということもあるようです。

これからも無理をせず、できることからコツコツ取り組んでいきたいと思っています。

平成13年8月号

今年の暑さは、特別身体にこたえます。

とはいいいながら、暑さ知らずの子供を喜ばせようと、梅雨明けしたばかりの海の日に、長島へと海水浴に出掛けました。天然の砂浜は素足に心地よく、水は青く澄んでいて、遠出をした甲斐がありました。岩場の潮だまりには、ちょっと大きめのヤドカリ、磯スジエビ、何かの稚魚の群れ、それに小さいムラサキウニまでみつけ、「一緒に泳ごう」とせがむ子供そっちのけで、こちらの方が夢中になる始末。波打ち際で、砂にもぐろうとしたカニは、私に見つかったばかりに、子供の前で何度も砂にもぐる実演をさせられて、ずいぶんと体力を消耗したようでかわいそうな事でした。海を満喫した後は、近くの温泉で汗を流し、風呂上がりには、タウリン200mg配合の栄養ドリンクをお決りのポーズで(片手を腰にあて)一気に飲み干し、そのおかげか渋滞の中も眠気に襲われることなく、無事に帰宅しました。もはや、レジャーに栄養ドリンクは欠かせません。

今年は残暑も厳しいとか。

皆様お身体ご自愛ください。

平成13年9月号

昼めしにスパゲティが出て、夏休みでゴロゴロしている子供たちとズルズル食べていると、

女房が「スパゲティはズルズル食べてはいけない」と言います。

「そうだぞ、そんなことではイタリア人女性とデートも出来ないぞ」

といいながらズルズル食べていると、「父さんもズルズルいいよるたい」と子供。「あのなあスパゲティもうどんも、もとは中国から伝わったんだ。中国ではなあ音をたてて食べることが『うまい』という意味表示になってるんだ。だからズルズル食べないとゆでた人に失礼なんだ。」

結局私の意見は採用されず、静かな昼食となりました。イタリアの人たちは、あの長い麺を音をたてずに食べてはたしておいしいのでしょうか？

平成13年10月号

ニューヨークの同時多発テロ、とその報道措置に今世界中が注目しているが、驚いたのはどうやら株の暴落を見越して巨利を犯人グループがあげたらしいと云う記事を読んだときだった。事実ならば抜け目がないというか、物理的な攻撃だけではなく、経済的なダメージも与え自分たちは逆に利を得る。米大統領が言っていたようにこれは単なるテロ行為ではなく新しい形の戦争らしい。もしそうなら戦場はどこにでもなり得るし、長年平和にどっぷりついていた日本であってもおかしくない。恐ろしいことになったものだが、世の中変化は把握しておく必要があるだろう。ニュースに注目したい。

平成13年11月号

食道薬にもかかわらず、長年お口のケアを怠ってきたらしい患者さんが来た。治療が大変であることは、口腔内をチラッと見ただけで分かる。

この患者さん、僕がはじめようとすると、「治療…痛みますか？」としきりに尋ねるので、鎮痛剤や麻酔は一時しのぎ、応急処置は治療に至らず。現状では、根本的な大治療が必要であり、多少の痛みはともなうと説く。

その時、ふと小泉総理の痛みを伴う構造改革を思い出し、共通点の多さに苦笑した。と同時に、総理のストレスもわかる気がする今日のこの頃。

平成13年12月号

早いもので今年わずかとなりますが、皆様お元気でしょうか。

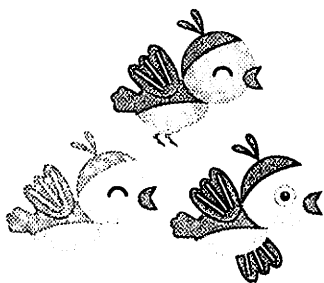
とある休日、朝一番にエスティマを試乗しに行き、その足で三井グリーンランドへ、途中温泉で汗を流し疲れを落とし帰宅しました。

「ふーっ。今日は充実したいい1日だった」と耳掃除をしていると、妻が次男（2才）の耳に穴が塞がるほどの耳垢があるといいます。

二人がかりで押さえ込み、泣くは叫ぶのは15分、やっと直径3mm程の耳垢が除去できました。

終わりよければ全てよしという言葉がある彼にとって今日は楽しい日だったのか不幸な日だったのか？

ところで、耳鼻科ではこの耳垢除去の保険点数は一体何点…？



新人です！よろしくお願いします

新 入 会 員 紹 介



氏 名 おう ぎょうか 王 暁華
診療所名 暁こども歯科クリニック
(診療所) 〒861-8038 熊本市長嶺東5丁目30-13
電話/096-274-1155 FAX/096-274-1177
(自宅) 〒862-0956
熊本市水前寺公園7-43-1101
電話/096-387-5607 FAX/096-387-5607
生年月日 昭和50年12月20日
趣 味 ドライブ、サーフィン
好きな言葉 笑顔
経 歴 諫早高校卒業
福岡歯科大 H15年卒
きょうごく矯正歯科・小児歯科クリニック
4.5年間勤務



氏 名 こが ひろし 古賀 裕
診療所名 古賀歯科医院
(診療所) 〒862-0941 熊本市出水1丁目7-52
電 話/096-364-8351 FAX/096-364-8351
(自宅) 同上
電 話/096-364-9006
生年月日 昭和52年11月19日
趣 味 スポーツ観戦
好きな言葉 一期一会
経 歴 文徳高校卒業
長崎大学 H14年卒
国立病院 歯・口腔外科2年勤務
渡辺歯科医院3年勤務



氏 名 にしやま たかのり 西山 挙規
診療所名 たかひら歯科クリニック
(診療所) 〒860-0085 熊本市高平3丁目13-26
電 話/096-343-4055 FAX/096-343-4055
(自宅) 〒861-8068 熊本市清水万石3-4-10
電 話/096-346-1056
生年月日 昭和49年3月16日
経 歴 熊谷高等学校卒業
鹿児島大学歯学部 H13年卒
中島歯科医院4年勤務
竹下歯科医院1年勤務
やまが歯科こども歯科1年勤務



スポーツの広場



空港デンタル会新年マッチ

2月17日 ダブルペリア方式		14名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	渡辺 博	43	43	86	13.2	72.8
2位	松本 光示	42	41	83	9.6	73.4
3位	内田 隆	45	48	93	18.0	75.0
4位	本田 亘	45	45	90	14.4	75.6
5位	稲葉 逸郎	41	43	84	8.4	75.6
B.B.	神戸 威	52	57	109	26.4	82.6

熊本デンタル会

11月25日 空港カントリー		18名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	井口 泰治	50	44	94	25.2	68.8
2	松本 真典	46	44	90	19.4	70.6
3	秋山 清	50	52	102	30	72
4	松本 光示	40	41	81	8	73
5	田中 弥信	46	51	97	24	73
B.B.	工藤 孝昭	56	45	101	20	81

あつまるデンタル・ゴルフ会

10月14日		17名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
1位	永田 博久	52	50	102	34	68
2位	山室 紀雄	45	44	89	20	69
3位	森 一	57	49	106	35	71
4位	大森 秀則	50	47	97	25	72
5位	坂井 満	41	49	90	16	74
B.B.	宮崎 幸一	48	46	94	9	85

12月30日 空港カントリー		27名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	稲葉 逸郎	40	39	79	9.4	69.6
2	出口 諭	38	37	75	3.6	71.4
3	秋山 清	48	54	102	30	72
4	元島 博信	44	40	84	10.2	73.8
5	椿 賢	56	54	110	36	74
6	工藤 隆弘	43	45	88	13.9	74.1
7	三笥 司	43	43	86	11.3	74.7
8	松本 光示	41	42	83	8	75
9	井口 泰治	47	48	95	20	75
10	渡辺 博	43	41	84	8.8	75.2

11月11日		15名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
1位	安田 光則	42	47	89	16	73
2位	本田 治夫	49	48	97	24	73
3位	谷川 貞男	45	46	91	17	74
4位	古賀 明	43	43	86	12	74
5位	七川 洋二	50	46	96	20	76
B.B.	宮崎 幸一	50	44	94	9	85

12月16日		18名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
1位	坂井 満	45	46	91	16	75
2位	北川 隆之	44	41	85	9	76
3位	宮崎 幸一	42	44	86	9	77
4位	合沢 康生	47	45	92	15	77
5位	明受 清一	57	57	114	36	78
B.B.	兼子 賢之	59	71	130	37	93



会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
11月20日	会務・庶務・会計 次年度事業計画案、予算案
12月19日	代診制度運営について 会務・庶務・会計 公益法人改革について
1月24日	医療広告アンケート 会務・庶務・会計 代議員会、総会、日程 次年度予算案 対外広報誌 医専連について

公 衆 衛 生 委 員 会

月 日	協 議 題
11月16日	はたちの健診（学園大、崇城大） 出務報告 ポロシャツの見積内訳、デザインについて フッ素塗布 出務確認
12月13日	「フッ化物洗口ガイドライン」についての歯科医師会の対応協議 市立幼稚園に対するフッ素塗布は無事終了した
1月17日	K K Tすこやか2008出務担当決定 子ども文化会館の出務 パールラインマラソン出務
2月16日	ポロシャツデザイン検討 K K Tすこやか2008打ち合せ パールラインマラソン出務

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
11月22日	救急蘇生研修会報告（会館にて行われたもの） 口腔ケア研修会、救急蘇生研修会反省会 11/29医療 安全 説明法について 保健所立入り調査について 国立病院機構熊本医療センターとの協議会（1/7か1/8予定） 国立病院機構開放型連絡会（2/19）
11月28日	医療相談 9/28～11/28まで18件
12月13日	医療広告アンケート及びクレームトラブルアンケートの集計、調査、検討 新年度のカレンダー作成 医療相談
1月17日	1/7国立病院機構熊本医療センターでの協ギ会 2/19開放型病院協議会（パレア） 新年度カレンダー
1月31日	医療相談 件数が増加傾向にあり 医療相談 12月～1月まで 15件

厚生委員会

月 日	協 議 題
11月22日 12月13日 1 月15日 1 月18日	新年パーティーについて 新年パーティー 3/16 口腔保健センター休日当番 新年パーティー出席者確認 新年パーティーに関して

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
11月15日 12月13日 1 月10日 2 月14日	11/17 介護予防 実技講習会について 来年度会員発表会開催に付いて 今年度題3 回講演会について ホームページ更新について（情報公開について） 3 月の講演会 来年の会員発表会 3/1 市学術講演会について 会員発表会について 8 名予定（20分講演、10分質疑応答） 2009年の新年会の日のPM 2：00頃からはどうか。 3/1の市講演会の打ち合わせ 来年度の会員発表会について 公益法人について 日曜診療（口腔保健センター）について

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
11月14日 12月21日 1 月18日 2 月12日	訪問診療の際に必要な文書について 摂食機能療法について 歯周治療のガイドラインについて 来年度の事前指導計画について 次期診療報酬改定についての意見・要望 平成20年度社保事前相談の打合せ 「個別指導の現場から」の検討 2/22（金）社保相談会準備 「個別指導の現場から」の検討

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
11月14日 26日 30日 12月20日 1 月28日	中岳139号第1 回編集 中岳139号第1 回校正 かわら版12月号編集 中岳139号第2 回校正 中岳139号反省 かわら版1 月号編集 理事会報告 かわら版2 月号編集

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
11月23日	歯磨き巡回指導の報告 白山保育園園医の変更 本田亘先生→谷脇信二先生 熊本県学校歯科 平成19年度第2回学校歯科研修会 第13回学校歯科保健推進大会
12月5日	歯磨き巡回指導 後期の報告・反省会 白山保育園園医の変更 平成19年度学校歯科医研修会 第13回学校歯科保健推進大会
1月19日	平成19年度歯磨き巡回指導 衛生士会との会合の計画 市立掘尾保育園園医の変更 岩井泰介先生から井上泰子先生
2月5日	日本銀行の事業所歯科健診依頼 小学校におけるフッ素洗口について 1/22 学校保健理事会 2/7、8 日本銀行事業所健診 2/22 第13回学校歯科保健大会の出席 5/17 第14回学校歯科保健大会への出席 2/24 社保説明会 3月 衛生士会との来年度の歯磨き巡回指導について連絡協議会へ来年度の歯磨き巡回指導の予定

編 集 後 記

風はまだまだ冷たいですが、陽射しはすっかり春めいて来ました。毎年、この季節になると、新しいことが始まるわくわく感とお別れの寂しさがないまぜになった不思議な気分になります。スタッフの退職を見送り、また迎える。患者さんの進学や就職。アーケードですれ違う晴れ着の卒業生や親子で入学の準備を整える人の群れ。そして年度末の行事の取材をしつつ、新年度の準備。この委員会での任期もいよいよあと1年です。

今年は2年ぶりの保険点数改正。新しく覚えることは、頭の老化防止には役立つけれど、願わくは意義深い変化であらんことを。

(M. T.)

熊本市歯科医師会会誌

第 140 号

発行日 平成20年3月25日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目4番15号

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~kdc8020/>

mail:kda8020@msg.biglobe.ne.jp

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行
責任者

古 賀 明

印刷所 コロニー印刷

熊本市二本木3丁目12-37

TEL 096-353-1291 FAX 096-353-1294